公益社団法人 日本道路協会

近未来の道路空間

～これからの道路の使い方～

■参加費
日本道路協会
会員　2,000円
非会員　4,000円

ライブ配信
オンデマンド配信

開催内容

道路管理者やまちづくり関係の方に役立つ内容となっています。

これからの道路の利活用は、SDGsやコロナとの共生を踏まえた取組が求められています。
この講演会では、人中心の道路空間の構築やほこみち制度、風景街道の取組等、これからの時代の道路の利活用について紹介します。

プログラム

進行説明：山本　課長補佐　　国土交通省　道路局　環境安全・防災課

日程：3月17日(木) 14:00 ～ 16:15　　**3月23日(水)オンデマンド配信開始**

講演１　14:00～14:30

歩行者中心のストリート・マネジメント

講師：泉山　塁威 氏　日本大学理工学部建築学科助教／（一社）ソトノバ共同代表理事

1984年、北海道札幌市生まれ／設計事務所、明大・東大助教等を経て、2020年4月現職。専門は、都市計画・都市デザイン。

車から歩行者中心のストリートへの変革。ストリートの使い方からマネジメントまで先進事例を紹介。

講演２　14:30～15:00

ほこみちによる道路空間の利活用

講師：真田　晃宏 氏
国土交通省道路局環境安全・防災課交通安全政策分析官

平成5年に建設省入省。道路局高速道路課有料道路調整室長、島根県土木部長等を経て2021年7月から現職。静岡県出身。

ほこみち制度による賑わいのある人中心の道路空間の構築や利活用事例について解説。

講演３　15:15～15:45

丸の内仲通りの未来

講師：中嶋　美年子 氏
三菱地所（株）エリアマネジメント企画部
（NPO法人大丸有エリアマネジメント協会担当）

元日本テレビ気象キャスター。
2011年より三菱地所入社。持ち前のトークカを生かし、これまで大丸有エリアのまちづくりに関わり、夏祭りやラジオ体操などの企業間コミュニティ形成のイベントを手掛ける。2019年には、街の価値向上や新たなシーンの創出を求め「Marunouchi Street Park」を実施し、屋外公共空間の新しい活用を打ち出し注目を集める。

講演４　15:45～16:15

シーニックバイウェイ北海道

講師：原　文宏 氏
（一社）シーニックバイウェイ支援センター　代表理事

平成17年にｼｰﾆｯｸﾊﾞｲｳｪｲ北海道の支援組織,(一社)ｼｰﾆｯｸﾊﾞｲｳｪｲ支援ｾﾝﾀｰを設立。平成27年8月から現職。北海道赤平市出身。

道路を活用した地域づくりを先導的に進めている「シーニックバイウェイ北海道」を紹介。

申し込み方法

参加を希望される方は、当協会ホームページの参加申込フォームからお申し込みください。
講習会にご参加頂いた方には、今後のセミナー内容や開催方法等に関するニーズを把握するためのアンケート調査にご協力いただきますので、よろしくお願いします。

お知らせ

本セミナーはCPD制度の認定セミナーとなっており、土木技術者の皆様の知識向上や自己研鑽の証跡となるCPD単位が取得可能です。